

平成29年6月11日執行

志木市長選挙公報

志木市選挙管理委員会

選挙公報は、内側にあります

投票日 6月11日(日)

午前7時～午後8時まで

期日前投票

●受付時間は場所により異なりますので、ご注意ください。

受付場所	受付期間	受付時間
志木市役所 2階 研修室	6月5日(月) ▼ 6月10日(土)	午前8時30分～午後8時
ふれあいプラザ（丸井があるビルの8階） <small>※駐車場サービス券は発行しておりません</small>		午前10時～午後8時
柳瀬川図書館は改修のため、今回のみ変更しています 志木市民体育館 会議室		[平 日] 午前10時～午後7時 [土 曜] 午前10時～午後6時

投票・開票速報は、志木市のホームページをご利用ください。

ホームページアドレス

[<http://www.city.shiki.lg.jp/>]

志木市役所
ホームページ



投票速報／6月11日(日)午前9時頃から2時間ごとに更新します。

開票速報／6月11日(日)午後10時頃から30分ごとに更新します。

みんなそろって投票しましょう

平成29年6月11日執行

志木市長選挙公報

志木市選挙管理委員会

スマートでコンパクトな 市民に親しまれる市庁舎を目指して

- ◆現在の市庁舎は耐震性能が著しく不足しており、震度6~7規模の地震で倒壊又は崩壊する可能性があり、早急な対応が必要です。
- ◆現在の市庁舎を耐震補強した場合、多額の費用が必要になりますが20年程度の使用しか見込まず、耐用年数を100年とする新庁舎の建替えを決定しました。
- ◆市民会館用地での建替えも検討ましたが、必要な面積を確保することができません。また、PFI方式や賃貸・譲渡等で導入した等面交換方式の活用も、市場調査を実施したところ、志木市では事業者の参入が見込めないことも確認されています。
- ◆現用地は、水害及び地震への対策や液状化対策をしっかりと施せば、防災拠点としての機能を確保できます。また、志木地区と宗岡地区の中心にあるため、災害時においても迅速な対応が可能です。
- ◆70億円は総予算額です。建設工事費のほか、設計・解体・仮設庁舎など、建設にかかる全ての費用を含んでおり、建築単価も近隣市と同程度で算積しています。国の財源も積極的に活用し、適正な入りで事業費の縮減に努めています。
- ◆これまで、建築・災害の専門家、市民、市議会、市プロジェクトチームとともに、あらゆる可能性を排除せず議論を重ねてきました。4つの戦略の実現に向けて、四季折々の変化に富んだ表書きを織り成す「いろは親水公園」との調和も図りながら、志木市らしい市庁舎の建設を目指していきます。

香川たけふみ プロフィール

- ◆昭和47年12月15日志木市に生まれる
- ◆現在44歳。市議4期 市長1期・なかもり幼稚園卒園・志木第二小学校卒業・志木第二中学校卒業・明星高校卒業・玉川大学文学部卒業・玉川大学院文学研究科修士課程修了
- 平成12年／志木市議会議員選挙初当選
- 平成18年／志木市議会議長に就任 就任時33歳 最年少議長
- 平成25年／志木市長選挙に初当選 就任時40歳 埼玉県内最年少市長【家族】妻、長男（5歳）、子育て奮闘中！

市民力でつくる未来へ続く志木 確かな「決断力」!!

志木市の将来を見据えた4つの戦略

1.市民の健康づくり

- ◆いろは健康ポイント事業を行い市民の元気づくりに貢献
- ◆高齢者の「医療・介護・予防・住まい・生活支援」を強力にサポート
- ◆就業やボランティア、地域活動などを高齢者の「地域デビューユ」を積極的に支援
- ◆介護保険料の低水準維持
- ◆空き家・空き店舗を活用し、高齢者が歩いて気軽に集えるふれあいサロンの整備

2.子育て世代定住

- ◆待機児童の解消に向け、保育園と小学校をつなぐ新しい形の保育園の整備
- ◆志木駅東口駅前に保育ステーションを開設し子育てママをサポート
- ◆中学生までの入・通院における医療費の無料化を高校生の入院まで拡大
- ◆子どもたちの居場所づくりに向かって、新たに志木地区に児童センターの整備

3.暮らしやすさ向上

- ◆主要河川に監視カメラの設置、道路横断側溝の整備など水害対策の強化
- ◆商店会や町内会が設置する防犯カメラに対する補助制度の創設
- ◆就業やボランティア、地域活動などを高齢者世帯等を対象に「ごみの個別訪問収集」の開始
- ◆志木駅構内にホームドアの設置
- ◆民間を活用した市民会館と市民体育館の整備に向けた検討をスタート

4.魅力発信

- ◆市民、企業、市が一体となって、志木市の魅力を全国に発信
- ◆映画やドラマの撮影地として本市の魅力を市内外にPRしたイメージアップ
- ◆「いろは親水公園」の護岸や船着き場、遊歩道の再整備によるにぎわいづくりの創出
- ◆志木駅前のペデストリアンデッキを利用したアートによる新たな魅力の創出

●より詳しい政策は、[香川たけふみ 検索](#)



香川たけふみ

無所属・44歳

安全で、安心な、将来に不安のない街へ

市庁舎の『現在地』での建替えを見直します

市庁舎は大災害発生時でも業務継続可能で安全安心な場所に建て替えなければいけません。浸水や液状化などが想定される場所ではスムーズな災害対策、救援活動などを実施することが困難です。また建設費用が約70億円と見積もられていていますが、県内の人口が同程度の北本市、吉川市、桶川市の市庁舎の建設費用と比較しても非常に高いのは、液状化対策のための地盤改良コストがかかるからでしょうか？再度建設地の見直しすることでコストを低減させ便利性の向上にも繋がるといえます。

(市庁舎建設費用参考：北本市 34億円、吉川市 39億円、桶川市 31億円)

通学時の事故や事件を撲滅させます

通学時に轢走車が児童の間に突っ込む事故が後を絶ちません。また連れ去り、誘拐などの事件も枚挙にいとまがないほど発生しています。悲惨な交通事故や事件を撲滅するために、スクールゾーンへの見守りカメラの設置、自動車接近時にアラームを鳴動させたり、警告灯を点滅させる、ホイッスルを吹鳴するなど、運転者にも児童にも地域の方にも注意力を喚起させるような、あらゆる事故防止・防犯手段を講じていきます。

公共施設を統廃合し利便性を向上させます

市内の多くの公共施設が今後更新時期を迎えるにあたって、施設の移転状況や同様な機能などを勘案し統廃合を推進し、可能な限りのコスト圧縮と利便性向上に努めます。また、公共施設の建設に際しては、民間資金活用（PFI）の積極的な導入によりコストダウンに努めます

わかりやすい介護システムを構築します

介護保険制度はとても複雑で、いざという時にわかりにくく、どこに聞いて、どうしたらいいか悩んで迷方に暮れてしまします。

そこで、「介護コンシェルジング制度」を導入し、相談窓口を一本化して、ワンストップで全ての介護に関することがすみ、スムーズに流れような仕組みづくりを進めていきます。

高齢者の運転事故を削減します

高齢者の運転免許の自主返納者には、市内公共交通機関無料バスの交付を検討します。また、市内の商店には高齢者向け戸別配達サービスの拡充、導入推進をお願いし、その補助制度も検討していきます。

環境にやさしい街にします

志木市の使用、所有する車両の更新時には、電気自動車、電動バイクに随時入れ替え、CO2排出削減に寄与し、全ての公共施設に充電スタンドの設置を進めます。

プロフィール

昭和39年（1964年）7月生まれ、獅子座のB型 52歳
川崎市生まれ、横浜市育ち
昭和62年（1987年）3月、早稲田大学第一文学部卒業後
電子機器メーカーに就職して、今年で勤続30年
現在に至る
平成6年（1994年）11月～現在 志木市に住んで22年半

今しかない

今ならできる 今なら間に合う



そねまもる

無所属・新人
52才

6月11日(日)は投票日です

みんなそろって投票しましょう